

令和 8年度予算見積調書

課室名：文化財・博物館課
 担当名：史跡・埋蔵文化財担当
 内線：6989 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P20	埋蔵文化財保存活用事業費			一般会計	教育費	社会教育費	文化財保護費	文化財管理指導費	
事業期間	平成 2年度～	根拠法令	文化財保護法、埼玉県文化財保護条例			針路	08 支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	4
						分野施策	0803 文化芸術の振興	SDGsターゲット	4-7
1 事業概要 埼玉県文化財収蔵施設を維持・管理するとともに、県に所有権が帰属した文化財の整理・保存を推進し、埋蔵文化財保護思想の普及及び啓発を図る。 事業費 57,727千円				5 事業説明 (1) 事業内容 事業費 57,727千円 埼玉県文化財収蔵施設に収蔵されている出土文化財の保存・活用事業費等(通年) (2) 事業計画 事業費 出土文化財の整理・保存処理を継続的に実施することで、次世代への確実な継承を図るとともに、学術研究のほか、学校教育、社会教育の分野で活用し、生涯学習の推進に資する。 (3) 事業効果 事業費 【活動指標(アウトプット)】 ア 出土品・写真・図面整理点数 令和4年度：44,374点 令和5年度：44,595点 令和6年度：51,797点 イ 出土品保存処理点数 令和4年度： 600点 令和5年度： 662点 令和6年度： 670点 【成果指標(アウトカム)】 出土品や遺構の写真や図面の記録を整理し、脆弱な出土品の保存処理をすることで、資料を展示や貸出に活用できるようになる。 資料貸出点数：令和8年度 2,300点 特別利用点数：令和8年度 3,600点					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.9人＝8,550千円									
予算額		財 源 内 訳					一般財源		前年との 対比
		使用料・手数料	財産収入						
決定額	57,727	6,640	192				50,895	8,362	
前年額	49,365	6,706	194				42,465		

事業内訳書

事業名	埋蔵文化財保存活用事業費		
単位事業名	事業費	予算額	57,727千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び手数料・ 行政財産使用料	6,640	△66	行政財産使用料 事務室
財産収入・ 土地建物貸付収入	192	△2	建物貸付収入 文化財収蔵施設
一般財源	50,895	8,430	
合計	57,727	8,362	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	79	△49	出土文化財評価員 1回 県帰属出土文化財報償金
旅費	42	26	関東甲信越静地区埋蔵文化財担当職員共同研修協議会、担当者会議
需用費	100	△89	収蔵資料管理用消耗品
委託料	57,064	9,369	埋蔵文化財保存活用事業 埋蔵文化財IS定期保守業務

単位事業名	事業費	予算額	57,727千円
-------	-----	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	421	△273	収蔵資料管理システム使用料 埋蔵文化財IS運用ソフト使用料
備品購入費	0	△623	
負担金、補助及び交付金	21	1	地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習
合計	57,727	8,362	